

産技校新聞

編集 足利市共同高等産業技術学校

Tel. Fax 0284-41-6739

Eメール ashikyodoko@03.watv.ne.jp

URL http://www.watv.ne.jp/~a-sangiko/

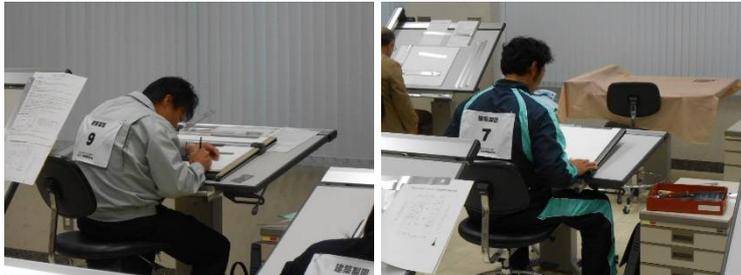


ものづくり技能大会参加！ 精一杯やりました。 悔しさを次回につなぐ！

今月8日(土)「とちぎものづくり技能競技大会」が、宇都宮市の県央産業技術学校で行われました。本校からは、建築大工部門に2名の選手と建築製図部門に2名の計4名の選手が参加しました。日頃の訓練の成果を確かめる一つの場として、この大会は有意義な大会です。

建築大工部門では、2年生の別府雅和君、3年生の佐藤正和君が参加しました。(右写真・左側別府君、右側佐藤君)

時間制限は2時間半。その間に決められた寸法で課題の造作をします。カンナかけから始まり、墨付け、のみで削り、長さを指定された長さで切断する作業、そして極めつけは、「鎌つぎ」の造作です。つなぎ合わせの寸法が合わないと、せつかくの造作がだいなになってしまうので二人とも慎重に取り組



んでいました。結果は審査担当の伊瀬谷先生から「もう一息だった。しかし、短い練習時間だったが、よく頑張りました。」とねぎらいの言葉をいただきました。

一方の建築製図部門には、1年生の長竹祐司君、大塚祐介君の2名が参加しました。(左写真・左側長竹君、右側大塚君)

こちらも2時間半の制限時間で、決められた課題建屋の平面図と一方向からの立面図を製図します。与えられた通りの略平面図・指示事項に従い、寸法等に十分注意しながら丁寧に仕上げなければなりません。また、記入漏れ等があると大きな減点になってしまいますので、それこそ真剣なまなざしで取り組んでいました。結果は、惜しくもあとわずかで入賞を逃してしまいました。竹内先生からは、「あと少しで入賞だった。来年度は、この悔しさをばねに成長して臨んでほしい。」とコメントをいただきました。

多忙な中のわずかな練習時間でしたが、それなりの成果を上げることができました。選手の皆さんには、この先の技能士・建築士の資格取得をめざし、一つ一つのステップを力強く踏みしめてもらいたいです。学校は頑張る生徒を応援し続けます。



建築業・鳶工業・左官業 3 組合合同 「秋季合同太子講祭」開催される！

11月1日(土)に、建築業・鳶工業・左官業の3組合合同による太子講祭が、ホテルニューミヤコにて盛大に行われました。毎年、春秋に行われている(春は3業種それぞれ別に営む)この講は、江戸時代以前(中世?)から職人の間で、続いているようです。なぜ、聖徳太子が信仰の対象なのかは定かではないようですが、日本の古代建築を代表する「法隆寺」や大阪「四天王寺」の建築に関わり寺院建立に功績があったことや、曲尺を発明したこと等が関係しているらしいです。その言い伝えを踏まえ、建築関係の工匠にとっては、飲食を共にし、団結力を太子像の前で誓い、最後には木遣り歌を奉納し事業を繁栄させる行事として大切に守り継がれている行事のようです。一説によれば、年の初めに行われたこの場で、その年の手間賃等が決定したとも言われています。

足利でこのような伝統行事が守り継がれていることに、匠の方たちの心意気を感じるものです。先輩諸氏のこの思いをつないでいくためにも、学校では「匠のこころ」も大事にしなが、工匠育成に励もうと新たな思いが湧いてきました。



木遣り歌を奉納する皆さん

和裁科金曜日「永島クラス」紹介



本校和裁科は、3クラスに43名の生徒さんが在籍しています。

金曜日のクラスは、永島幸子先生が担当しています。生徒は16名で、和気あいあいと授業をしています。夏は浴衣を仕立てる人が多いのですが、個人個人仕立てるものを持ちより、時間をかけて仕上げています。

「生徒さんの中には、古着を骨董市などで見つけ出して、自分のサイズに合わせて仕立てる方がいます。よい生地のものを見つけたり、自分に合う柄の物を見つけ出したりしているのには驚かされます。また、慣れてきた方などは、自分の娘さんの成人式の振袖を仕立てあげる方もいます。これは感動的でした。3・4か月かけて、それこそ丁寧に、柄を生かすように仕立てることはすごいことです。娘さんも親子の絆を深める一生の宝物になったと思います。」(永島先生談)

「先生とは長い付き合いになりますが、同じことを何度聞いてもやさしく丁寧に教えてくれます。生徒が間違いなく仕立てられるようにする心配りだと思います。だから、ほかのクラスと同じように、何年も続ける方が多いです。親しみやすい先生に教えてもらえるので、クラスの皆さんは、金曜日の午後をとっても楽しみにしています。」(教室生徒談)



産技校ホームページ

公開しました。

アドレスは次の通りです。ぜひ見てね!

<http://www.watv.ne.jp/~a-sangiko/>

来年春の入校生も募集中です。



木造建築科講師紹介(2)



伊瀬^{みちのり}谷道德先生(本校15年)

ご趣味は?

- ・自然の池や川でのヘラブナ釣り
- 人生で一番うれしかったことは?
- ・弟子を技能五輪に出場させたこと!

これからの楽しみは?

- ・生徒への技能の伝授と大工を育てること!

生徒へ一言

- ・時代の流れに、流されないでほしい。
- 自分を信じて力量を高め、自分の持ち味を生かして仕事を続けてほしいです。継続は力なり!!

和裁科講師紹介(2)



永島^{さちこ}幸子先生(本17年)

ご趣味は?

- ・和裁一筋。最高の楽しみ。
- 人生で一番うれしかったことは?
- ・生徒さんが仕立てあげて喜ぶこと!

これからの楽しみは?

- ・元気で学校に通えること!

生徒へ一言

- ・休まず通ってほしいのが一番ですが、無理をしないで長く続けて下さい。そして、その時その仕立てたいものを楽しんでやってください。

秋が足早に通り過ぎていくようです。晴れた日、帰りがけに澄み渡った空を夕焼けが赤く染めていくのは、のどかでもあり、ロマンチックな雰囲気させてくれます。学校も後半に入りました。1月の技能検定、2月の技能照査めざして生徒も気を引き締めて取り組んでいます。今後も生徒への応援、よろしくお願ひいたします。(11月記)